

昭和四年三月

報公介紹業職

號五十六第

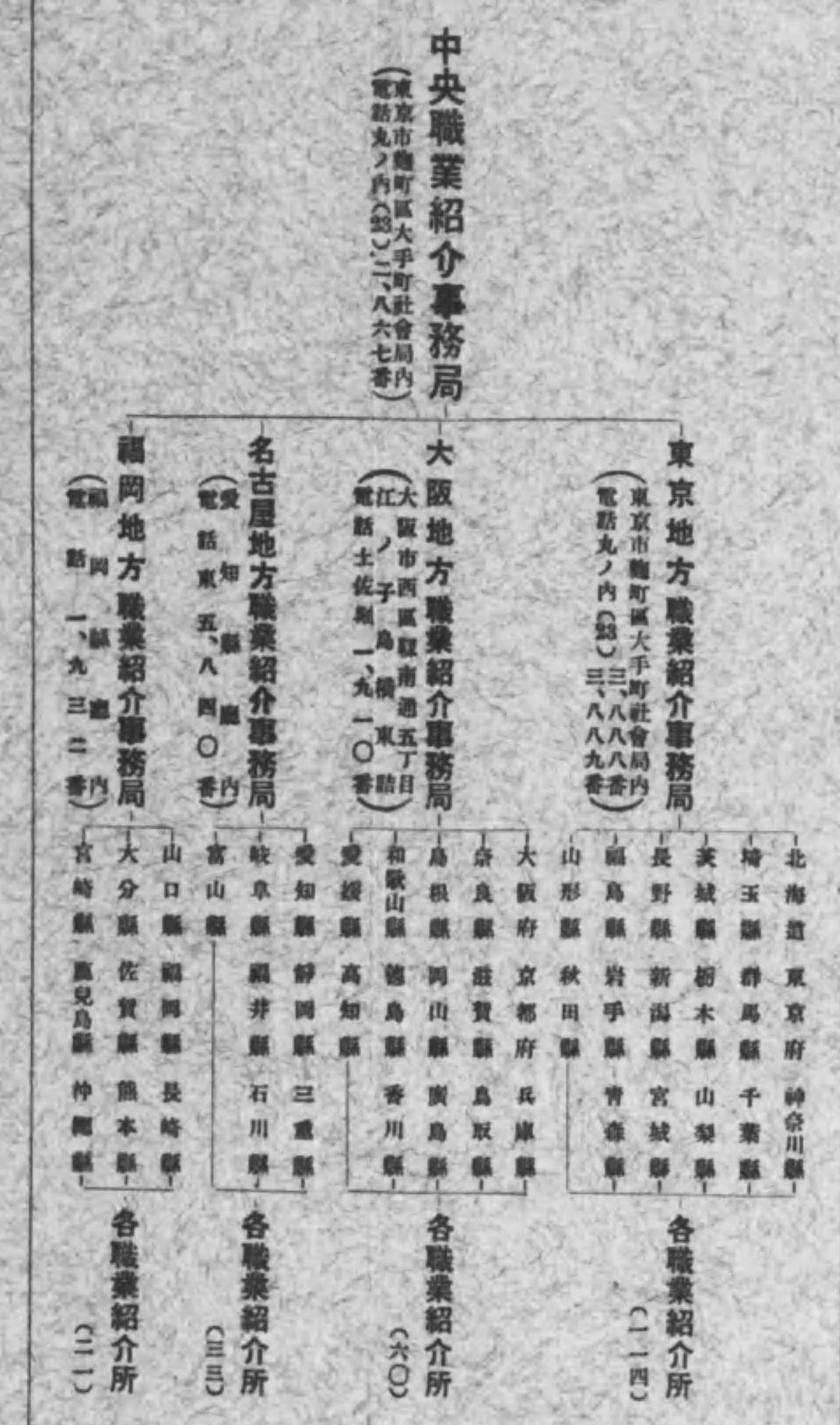


mm 0 1 2 3 4
mm 30 1 2 3 4

中央職業業事局務

始





事業概況

職業紹介事業概況 (二月分)

全國二百十六箇所の職業紹介所の報告に基いて二月分職業紹介事業概況を述べれば左の如し。

一般職業紹介取扱概況

求人數	男		女		計
	登録數	再来數	登録數	再来數	
三六、五九五	四九、六三	二、二四二	二、一〇五	三、六〇	
三〇、三五	四〇、八七	三、三四	三、三〇	三、三六	
九、一四〇	九、一四〇	五、一四一	五、一四一	五、一四一	
求人數に對する就職者の割合	二七%	二九%	二七%	二七%	
本 月	前 月	前年同月	前年同月	前年同月	

二、前月との比較
 本月は北海道、岩手縣に於て職業紹介所各一ヶ所の増加を見た、之を前月に於ける取扱數と比較するに求人數に於て二三人、求職者登録數に於て二、三二人減、同再来數に於て三、六三人減、紹介狀交付數に於て一六七人、就職者數に於て一、七五九人の各減少を示して居る、即ち本月は前月に比し取扱は閑散であつて需給關係は餘り思はしくない、就職率は前月より五%少くなり一、六%となり、就職率は前月より一%低下して二七%になつて居る。

三、前年同月との比較
 尚前年同月の取扱數と比較するに求人數に於て二、三二人減、就職者數に於て三、〇九四人、求職者登録數に於て三、〇九四人、同再来數に於て八八一人、紹介狀交付數に於て二、六一三人、就職者數に於て五七四人の各減少を示して居る。即ち本月は前年同月に比して同再来數に於て八八一人、紹介狀交付數に於て二、六一三人、就職者登録數に於て三、〇九四人、同再来數に於て五七八人、紹介狀交付數に於て六五一人就職者數に於て二九七人の各増加をして居る。依て其是求職者登録數を除くの外皆夫々増加した而して需給の關係は多少緩和せられたる如く、求職率は前月の一三六%に對し本月一三一%となり、就職率は前月の二〇%に對し二二%に好轉した。

二、大阪地方職業紹介事務局管内

本月の取扱數を前月に比較するに求人數に於て三一八人増、求職者登録數に於て二八二人減、同再来數に於て五七八人、紹介狀交付數に於て一、〇六二人、求職者登録數に於て二、三二一人減、同再来數に於て二、五二三人増、紹介狀交付數に於て一、四七八人、就職者數に於て二、一六二人の減少を示して居る。

二月中に於ける全國職業紹介事業の状況を概観するに前月に比し殆んど好轉の跡を見ない就職率は一%低下して居る。前年同月に比しては極めて閑散であり取扱數も減少をして居り需給關係は殆んど變化を見ない。求人於ては僕婢、小店員、外交集金人等が多く、求職者は知識階級や熟練工、商店雜役、番人小使等が多い。相變らず小店員、乳母兒守、外交集金人、裝身具、僕婢、行商は求人超過であるが番人小使、事務員、電氣瓦斯、自動車從事員、書生給仕、製糸、店員、機械器具、商店雜役等は求職超過である。

三、名古屋地方職業紹介事務局管内

本月の取扱數を前月に比較するに求人數に於て七四七人、求職者登録數に於て九二人、同再来數に於て四一〇人、紹介狀交付數に於て八一人各増、就職者數に於て一七人の減少を示して居る。

右に示す如く各數共著しき變動はないが再来數に於て比較的多くの増加を見た、一般に本月は各管内、就職者數に於て一七人の減少を示して居る。右に示す如く各數共著しき變動はないが再来數に於て比較的多くの増加を見た、一般に本月は再来數の増加を見た中機械器具、船舶車輛、小店員、番人小使等の如きは五十人以上に達した。

局 報

職業紹介事務局又ハ職業紹介所紹介就職者汽車汽船貨割引ニ關スル件

(昭和四年三月三十日收業第三五)

(三號中央職業紹介事務局長より)

昭和四年三月二十五日付鐵道省告示第四一號ヲ以

テ國有鐵道旅客及荷物運送規則第六十八條ノ二改正ニ伴ヒ三月二十八日付内務省告示第七十九號ヲ

以テ職業紹介事務局又ハ職業紹介所紹介就職者汽車汽船貨割引證交付規程並同日付内務省訓令第三號ヲ以テ職業紹介事務局又ハ職業紹介所紹介就職者汽車汽船貨割引證交付取扱心得改正セラレ常例

ニ依リ一時ノ出稼ヲ爲ス者ニ對シテモ他ノ就職者ト同様汽車汽船貨五割引ノ特典ヲ與ヘラルコト

ト相成別紙ノ通社會局長官ヨリ地方長官ニ對シ通牒相成候ニ付テハ貴官ニ於テモ之カ趣旨ナ體シ關係職業紹介機關ナ督勵スルト共ニ左記各項ニ付キ

テハ特ニ御留意ノ上本件割引實施ニ關シ萬遠慮ナキヲ期セラレ度此段及通牒候也

記

一、本件割引ヲ受クヘキ者ニ付キテモ勿論職業紹介事務局又ハ職業紹介所紹介就職者汽車汽船貨割引證交付規程第一條各號ノ事實ヲ充分調査ノ上明確ニ適合スルモノニ限リ交付セシメ貴局ニ於テモ監督ヲ嚴重ニシ其ノ濫發ヲ防止スルコト

一、本件割引ノ特典ニ依リ受タル利益ハ之ヲ労働者供給、漁夫供給、朝鮮人労働者の移動、職業紹介事業の聯絡方法等に關する質問あり、夫々應答する所あり結局會長指名の特別委員に付託審議することとなり、長岡會長より、福田、末弘、永田、末弘、永井、賀川各委員等より、職業紹介事業に關する經費、官公營事業請負業者に対する労働者供給、漁夫供給、朝鮮人労働者の移動、職業紹介事業の聯絡方法等に關する質問あり、夫々應答する所あり結局會長指名の特別委員に付託審議することとなり、長岡會長より、福田、末弘、永井、賀川、山崎、宇佐美、大野各委員、會長長岡社會局長官、幹事川西職業課長、福原中央職業紹介事務局事務官等出席先づ長岡會長より一場の挨拶を爲し内務省

ニ充當セシムル様地方當局並出稼労働者保護組合等ト協力シ雇用主ニ對シ右趣旨ノ諒解徹底ニ

努ムルコト

一、製絲女工等ノ如ク一時ニ多數ノ労働者ヲ紹介斡旋スル場合ハ鐵道當局並保護組合雇用主等ト聯絡ヲ採り可成集合出發セシムル等鐵道當局ノ輸送計畫ニ支障ナ來ササル様努力コト

職業紹介所被紹介者汽車汽船貨割引ニ

關スル件 (昭和四年三月二十八日鐵社第七六號)

(別紙) (社會局長官ヨリ警視總監地方長官へ)

今般國有鐵道旅客及荷物運送規則第六十八條ノ二依リ一時ノ出稼ヲ爲ス者ニ對シテモ他ノ就職者ト同様汽車汽船貨五割引ノ特典ヲ與ヘラルコト

ト相成別紙ノ通社會局長官ヨリ地方長官ニ對シ通牒相成候ニ付テハ貴官ニ於テモ之カ趣旨ナ體シ關係職業紹介機關ナ督勵スルト共ニ左記各項ニ付キ

テハ特ニ御留意ノ上本件割引實施ニ關シ萬遠慮ナキヲ期セラレ度此段及通牒候也

記

一、本件割引ヲ受クヘキ者ニ付キテモ勿論職業紹介事務局又ハ職業紹介所紹介就職者汽車汽船貨割引證交付規程第一條各號ノ事實ヲ充分調査ノ上明確ニ適合スルモノニ限リ交付セシメ貴局ニ於テモ監督ヲ嚴重ニシ其ノ濫發ヲ防止スルコト

一、本件割引ノ特典ニ依リ受タル利益ハ之ヲ労働者供給、漁夫供給、朝鮮人労働者の移動、職業紹介事業の聯絡方法等に關する質問あり、夫々應答する所あり結局會長指名の特別委員に付託審議することとなり、長岡會長より、福田、末弘、永井、賀川各委員等より、職業紹介事業に關する經費、官公營事業請負業者に対する労働者供給、漁夫供給、朝鮮人労働者の移動、職業紹介事業の聯絡方法等に關する質問あり、夫々應答する所あり結局會長指名の特別委員に付託審議することとなり、長岡會長より、福田、末弘、永井、賀川、山崎、宇佐美、大野各委員、會長長岡社會局長官、幹事川西職業課長、福原中央職業紹介事務局事務官等出席先づ長岡會長より一場の挨拶を爲し内務省

テ其ノ實效ナ收ムル様御配慮相煩度

内務省訓令第三號

職業紹介事務局

職業紹介所

大正十二年九月内務省訓令第二百九十號職業紹介事務局又ハ職業紹介所紹介就職者汽車汽船貨割引證交付取扱心得中左ノ通改正シ昭和四年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

昭和四年三月二十八日 内務大臣 望月圭介

第二條 刪除

内務省告示第七十九號

今般國有鐵道旅客及荷物運送規則第六十八條ノ二依リ一時ノ出稼ヲ爲ス者ニ對シテモ他ノ就職者ト同様汽車汽船貨五割引ノ特典ヲ與ヘラルコト

ト相成候處右ハ此等出稼労働者ノ負擔ナ輕減シ就職者汽車汽船貨割引證交付規程ヲ改正セラレ常例ニ依リ一時ノ出稼ヲ爲ス者ニ對シテモ他ノ就職者ト同様汽車汽船貨五割引ノ特典ヲ與ヘラルコト

尙解雇者を歸属別に前月と比較對照すれば次の如くである。

同種工場に轉職せるもの 七三、六〇八 一〇、六四三
同種工場に轉職せるもの 一三、二五五 八、七六二
同種工場に轉職せるもの 四、二七五 三、五七二

尙解雇者を歸属別に前月と比較對照すれば次の如くである。

同種工場に轉職せるもの 七三、六〇八 一〇、六四三
同種工場に轉職せるもの 一三、二五五 八、七六二
同種工場に轉職せるもの 四、二七五 三、五七二

主要業態別異動調 (昭和三年十二月分)

資料

一、工場労働者 (十二月分)

工場及鑑山労働者異動調

二、工場労働者 (一月分)

工場労働者異動調

三、工場労働者異動調

四、工場労働者異動調

五、工場労働者異動調

六、工場労働者異動調

七、工場労働者異動調

八、工場労働者異動調

九、工場労働者異動調

十、工場労働者異動調

十一、工場労働者異動調

十二、工場労働者異動調

十三、工場労働者異動調

十四、工場労働者異動調

十五、工場労働者異動調

十六、工場労働者異動調

十七、工場労働者異動調

十八、工場労働者異動調

十九、工場労働者異動調

二十、工場労働者異動調

二十一、工場労働者異動調

二十二、工場労働者異動調

二十三、工場労働者異動調

二十四、工場労働者異動調

二十五、工場労働者異動調

二十六、工場労働者異動調

二十七、工場

特別組合員即ち雇傭主の掛金が労働者即ち組合員及び準組合員の掛金高に對して如何程の割合となつてゐるか、前表によれば當期三ヶ月間の平均比率は八九・二%に相當してゐる。これを前期の九六・一%に比すれば少し低下した譯であるが、一時的關係の雇傭主には尚掛金徵收不能の向きも少數はあるため斯かる結果を生ずるのである、又一方労働者には其の日の賃金が六十五錢未滿の場合掛金を免除することになつて居るため、結局一月以降一ヶ年の累計に於ては雇傭主の掛金は労働者の掛金に對し一〇〇・四%に當つてゐる。

卷之三

掛金の割戻しは組合員にして其の月の内に十一回以上掛金をなし且つ何等の保険給付をも受けて居らぬ者が受けるのであって、當期三ヶ月間に於て全組合員中割戻しを受けた者の割合は左表の如く平均五五・一%に當り、前期の其れに比し三・四%を増してゐる。組合員の掛金總高に対する割戻

四、組合員掛金割戻表

月別 事項	十 二 月 均			十一 月 均			十月 均			九月 均			八月 均		
	組合員總 件數對割 戻比	組合員掛 金總高對 割戻比	高件割 戻平均												
自 平 至 十二 月 均	五・二	五五・一	五五・一	五七・四	五〇・二	五六・三	五八・三	五九・一	五七・一	五九・八	五九・二	五九・一	五三・八	五五・七	五五・七
平 均															
至 十二 月 均	三七・一	三七・一	三七・一	三九・三	三九・一	三九・一	三九・一	三九・一	三九・一	三九・一	三九・一	三九・一	三七・〇	三七・〇	三七・〇
自 平 至 十二 月 均	三七・一	三七・一	三七・一	三九・三	三九・一	三九・一	三九・一	三九・一	三九・一	三九・一	三九・一	三九・一	三七・〇	三七・〇	三七・〇

金總高の割合は同しく平均三七・一%に當り前期

別用	高比率金額	高比率金額	高比率金額	高比率金額	高比率金額
自至十二月	三七・一〇	三七・一〇	三三・三九	二七・五五	三三・八〇
平均	五三・八	五五・七	五六・一	五四・八	五六・三
均一月	三七・三	三七・二	三九・九	三七・八	三九・一
均二月	五一・一	五五・一	五七・四	五〇・一	五八・三
均十二月	一一・一	一二・一	一〇・一	一一・一	一〇・一
自至十二月	一月	二月	三月	四月	五月

に比し約四・五%を減じてゐる。又割戻し一件平均高にありては當期三ヶ月平均にて 五十五錢七厘に當り前期に比し二錢八厘を減じ、又割戻總高を全組合員に割當てた一人當り平均高が三十錢九厘で之れは前期に比し七厘の増となつてゐる。以上の如く組合員總數に對する割戻件數の割合が幾分かの増加を見て居るに反し、割戻一件平均高並に組合員の掛金總高に對する割戻總高の割合が低下して居ることは、組合員增加の場合に生ずる現象であつて、新加入者は二ヶ月間は當然三ヶ月の再割戻しが無いことが主なる原因である。

保

當期間中普通死亡が二件業務死亡が一件合計三件の死亡給付があつた、普通死亡の一は本年八月組合に加入した者であつて、加入後一ヶ月にして肺炎に罹り市民病院に入院治療中経過良好なりしが

傷病ニ關スル諸給付

備考 休養日給は治療給付の併給なるに由り合計数に算入せず。

療日數並に治療費額及び休養日給の平均日數並にその金額を表に示せば左記第六表、第七表の如くである。第六表に就いて見るに當期三ヶ月間に於ける業務治療給付一件平均は治療日數が八日強で治療費が五圓三十四錢の割合に相當し、普通治療六、治療給付一件平均日數並に金額表

新嘉坡總經理
一件平均

ころも渺くなかつたと思ふ。而して業務上並に普通を通じ當期間平均一ヶ月の給付数は前表の如く百十一件となつてゐるが前期に比し十九件即ち約一五%を減じた、其の内休養日給を伴ふものが同じく一ヶ月平均三十八件で前期に比し三件の減である。以上傷病に關する諸給付の内休養日給は治療給付の併給であるから件数としてはこれを除き合計にて百十三件に當るが、前期に比し十八件即ち約一五%を減じた。之れを全組合員に平均に割當てると毎月組合員千人に對し九十四件の割合となり、前期の百十八件に對して二十四件を減じた事である。

以上の各種給付を合計すると平均毎月三百四十八件の給付があつたこととなり、組合員總數に對する割合は千人に對し二百九十四件即ち約三割に相當する。

尙治療給付に關しては傷病の難易によりて自然その治療費に相違あるは言ふまでもなく、治療の期間にありても唯一回の診療に過ぎぬものもあるが又長きは普通傷病にありては四十日業務上のものにありては七十日即ち規定期間全期に亘るものあり、又休養日給にありても同様一日分から普通にて三十五日分業務上のものにては七十日分迄のものがあるのであるが、當期三ヶ月間の一件平均治

事項	給付件數	給付日數	一日平均數
	業務休憩日	業務休憩日	業務休憩日
自一月至十二月平均	三	二五	七・六
	四	三五	八・〇
	三	三四	七・三
	二	二四	七・六
	一	一九	一
十 月 平 均	十 月 平 均	十 月 平 均	月別

	普	通	休	養	日	給
平均 數	給付件數	給付日數	一件平均 數	一件平均 數	金額	一件平均 額
五・三	二七	二七	二六・五	二六・五	九・八八	九・八八
五・四	二九	二五	二五・一	二五・一	九・〇八	九・〇八
五・五	二三	二三	二三・九	二三・九	八・三五	八・三五
五・六	二二	二二	二二・二	二二・二	九・一〇	九・一〇
五・七	二一	二一	二一・二	二一・二	七・二五	七・二五
五・八	二〇	二〇	二〇・二	二〇・二	六・九〇	六・九〇
五・九	一九	一九	一九・一	一九・一	六・一〇	六・一〇
五・一〇	一八	一八	一八・一	一八・一	五・九〇	五・九〇
五・一一	一七	一七	一七・一	一七・一	五・七〇	五・七〇
五・一二	一六	一六	一六・一	一六・一	五・五〇	五・五〇
五・一三	一五	一五	一五・一	一五・一	五・三〇	五・三〇
五・一四	一四	一四	一四・一	一四・一	四・九〇	四・九〇
五・一五	一三	一三	一三・一	一三・一	四・五〇	四・五〇
五・一六	一二	一二	一二・一	一二・一	三・九〇	三・九〇
五・一七	一一	一一	一一・一	一一・一	三・五〇	三・五〇
五・一八	一〇	一〇	一〇・一	一〇・一	三・一〇	三・一〇
五・一九	九	九	九・一	九・一	二・九〇	二・九〇
五・二〇	八	八	八・一	八・一	二・七〇	二・七〇
五・二一	七	七	七・一	七・一	二・五〇	二・五〇
五・二二	六	六	六・一	六・一	二・三〇	二・三〇
五・二三	五	五	五・一	五・一	一・九〇	一・九〇
五・二四	四	四	四・一	四・一	一・七〇	一・七〇
五・二五	三	三	三・一	三・一	一・五〇	一・五〇
五・二六	二	二	二・一	二・一	一・三〇	一・三〇
五・二七	一	一	一・一	一・一	一・一〇	一・一〇

のものは反つて減少を見前期の約七〇%に當つて居る。これは主として氣候の關係によるものであるが一方年末に際し殊に失業救濟事業の開始せらるゝ等の事もあり、一般的に心身の緊張によると

八	三	一〇	九六
一〇三	九四	七八	八三
二七五	三六	一二七	四三八
一六三	二〇〇	八三	三七九
四五六	三四八	三七	三三
二九一	二九五	一六二	四六一

	件數	對組合員數百分比	失業給付件數	總給付件數
三二	件	%	付	付
三一	件	%	付	付
二五	件	%	付	付
三九	件	%	付	付
六五	件	%	付	付
二六	件	%	付	付

本人の希望により退院を急ぎたることが因をなし
自宅にて死亡せしものにして、内妹の妻に正規の
保険金を給付した。其の二は昭和二年七月組合に
加入以来主として市土木課等に人夫として働き居
たるが突然胸溢血を起し治療中二日目に死亡、保
険金は本人の三男に給付した。業務死亡者は永らく
電氣局發電所に人夫として働き居たるものなる
が、作業中高壓線に觸れ感電即死を遂げたものに
して保険金は正規により妻に支給した。又癡疾給
付は業者各一件づゝあつた、其の一は作業中左手
を負傷し以来約一ヶ月間治療中小指第一第二關節
癡着屈伸の自由を失ひたるもの、其の二は大正十
五年以來の組合員であつたが、本年六月頃より呼
吸器を患ひ爾來度々治療給付をなしつゝありしも
遂に勞瘵困難の状態となりたるにより準癱疾とし
て取扱ふたものである。

二會

東京市勞務者共濟會月報
(二月分)
甲、第一種 正 會 員

甲、第一種正會

イ、給付事項発生件数の

開始以

十五日張で一日六十錢の割合であるから、一件平均九圓十錢に相當し、日數に於て普通のものは業務上のものに比し約二倍に當り、金額に於て同じく普通のものは業務上のものゝ約十七割に當る譯である。尚一月以降の平均給付日數並に金額は、業務休養日給が七日六分で五圓三十二錢普通休養日給が十二日一分で七圓二十五錢に當り、普通のものが業務上のものに比し日數にて約十六割に當り金額にて約十三割六分に當つてゐる。

八、保険給付總高對各項給付高比率表 (百分比)

事項 月別	業務											
	死亡 給付	普通 給付	業務 休養	普通 休養	業務 治療	普通 治療	業務 休養	普通 休養	失業 給付	失業 日給	失業 日給	
十一月	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	
十二月	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	
平均	五・〇	五・二	五・四	五・六	五・四	五・六	五・四	五・九	一・六	一・六	一・六	
自一月 至十二月 均	一・六	六・〇	一〇・二	一三・三	九・一	一〇・八	一一・〇	一〇・七	一一・〇	一一・〇	一一・〇	

以上述べたる各保険給付に要したる總經費は三ヶ月合計にて三千二百六十三圓九十九錢となり、この一ヶ月平均が千八十七圓九十七錢に相當するが各給付事項に対する振當は如何なる割合となつてゐるか、即ち前掲第八表に示す如くであつて、三ヶ月平均にて最も給付率の高いのは普通治療給付であつて全額の三〇・九%迄を占めてゐる、次位が業務治療給付で二〇・四%之れについて失業給付が一三・七%、業務休養日給が一二・三%、普通休養日給が一一・五%死亡給付では普通が五・二%、業務上が五%、癡疾給付では普通が〇・六%業務上が〇・四%の順序である。然らば以上の諸給付に要した

事項	月別			平至 十二月 均	自一月	平 均
	十一月	十二月	十一月			
給業務 死亡付	一五・一	一五・一	一五・一	一六	五・〇	一六
給普通 死亡付	一五・六	一五・六	一五・六	六・〇	五・二	六・〇
給業務 有疾病	一三	一三	一三	〇・二	〇・四	〇・二
給普通 有疾病	一三	一三	一三	〇・一	〇・六	〇・一
給治療物 付	三・二	四・三	二・一	三・三	三・〇	三・三
給治療休業 付	三・二	三・四	二・〇	三・〇	三・〇	三・三
日給業務 休業付	七・九	七・九	二・三	九・九	九・九	一・一
日給普通 休業付	三・一	三・一	一・六	一・一	一・一	八・一
給失業 付	七・一	七・〇	七・六	一〇・七	一〇・七	

る経費額を各事項別にて其の月の全組合員に割り当てるに左表の如くである。即ち給付合計にて一ヶ月平均九十一錢一厘に相當するが之れを各項目別に割當てると普通治療給付が最高で二十九七厘に當り、これについて業務治療給付が十七人平均

月別	事項			組合員一人平均掛金、割戻、給付高	十 二 月 均
	掛金高	割戻高	給付高		
八 三 九	三 六 九	三 六 九	一 四	三 六	一 〇 七
三 八	三 六 九	三 六 九	五 一	六 二	一 一 一
二 七 四	二 七 四	一 〇 一	〇 一	〇 一	一 一 一
六 三 九	六 三 九	六 三 九	〇 一	〇 一	一 一 一

五厘、失業給付が十二錢、普通休憩日給が十錢八
厘、業務休憩日給が十錢五厘、死亡給付では普通が
六錢一厘、業務が三錢六厘、廢疾給付では普通が
六厘、業務が三厘等の順序である。

乙、第二種正会員、昭和三年十二月一日より開始す

	芝浦	川崎	横濱	東京	新宿	小石川	計
負傷手當	二、四八七・四〇	一、四〇八・〇〇	七二三・四〇	一、七〇七・四〇	三、三五・四〇	二、三〇八・二〇	計
死亡手當	三〇・〇〇	一〇・〇〇	一〇・〇〇	一〇・〇〇	一〇・〇〇	八五・〇〇	計
計	二、四八七・四〇	一、四〇八・〇〇	七二三・四〇	一、九一七・四〇	一、六一三・六〇	三、三五・四〇	二、五七三・一〇

開始

計	芝浦	深川	江東橋	玉姫	新宿	小石川	二〇錢	負	開
三	一	六	二	一	一	一	四	三	始
二、三九	五	八	三	六	八	三	六	四	以
一〇、五七五	二、九〇五	一、七六	一、七三	七	四	二、三五	九	八〇錢	來
一、三〇	六	九	西	四	二	七	三	八〇—一二〇錢	累
三	一	一	一	一	一	一	一	死亡手當遺族手當	計
一	一	一	一	一	一	一	一	一	
一四、二二一	四、一〇三	二、一九九	二、〇五	一、七九	三、三一〇	八八六			

卷之二

計	芝浦川深江橋東姫宿宿川東江玉新小石川	負傷	手當	死亡	遺族	計
一	一	一	一	一	一	一
二五二	云九四四二一元四六	三	四	二	一	二五二
一九〇七	三六三八三三二四二西三四	三	四	二	一	一九〇七
三四	壹一三四二七三毛	一	三	二	一	三四
一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一
一八五二	四五七四四二八二三五四五七	三	五	二	一	一八五二
三七	一二一二一三三五二二二三	一	一	一	一	三七
二二二六二八五九一三〇	五三九二二五九一三五九一三九二二二三	三	五	二	一	二二二六二八五九一三〇
一	六九西八七三九二三	一	三	一	一	一
三	一	一	一	一	一	三
一三三三	一四七一七二一八五八一三六八七	一	一	一	一	一三三三

八 紹付題人間の一

	芝浦川橋姫宿川石東江玉新小計	二月
西三	八七三三元六六西四	來開累始計以
二、五〇	九五三三元六六西四	二月
三九	一三三三元九九西一	來開累始計以
九六	四三三三九九西一	二月
一七	二二二二四四西一	來開累始計以
一〇	一元一元四四西一	二月

手袋は同年十一月一日より開始す

半ズボンは同年七月八日より

11

	小石川	新宿	本郷	下町	大塚坂	芝園相
計						
三	一	一	一	一	一	
二六七	一	—	—	—	—	四
五三九	—	七	六	—	—	三
四三	—	七	二	—	—	二
二八	一	一	—	—	—	二
一	—	—	—	—	—	
一五〇八	—	—	—	—	—	
三六〇	—	—	—	—	—	

100

	芝深江玉新小石東浦川橋姬宿川用浦	二月	年度內累計	開始以來累計
計				
一七二	一七〇三一〇二六八一七九二五八			
三三九	三〇七二八三七二〇二三九四五五			
一三七	三〇三一九一三五一七一四九三三四			

卷之三

十三都市卸賣物價概況（二月）

商工大臣官房統計課
三都市卸賣物價指數

昭和四年二月に於ける十三都市卸賣物價指數（大正十年乃至十二年全三箇年平均價格を一〇〇とし單純算術平均の方法に依り算出せるもの）は總平均八八・二にして之を前月の八八・七に比較すれば六厘の低落に當り調査品目五十六種中前月に比し騰貴せるもの十八品、低落せるもの十七品、保合のもの二十一品なり、而して之を十三都市別に觀れば平均指數の最も高きは横濱、金澤及福岡の各八九にして大阪及仙臺の各八八神戸、京都、小樽、新潟及高知の各八七東京、名古屋及廣島の各八六の順序にして又之を八大分類別に觀れば平均指數の最も高きは穀類の一・一三・四にして雜類の九八・八調味及嗜好品の九四・八肥料の八四・三燃料の八二・六肉類の八〇・三衣料品の七九・七順次之に亞ぎ其の最も低きは建築材料の七七・七なり、然れども之を各其の前月に比較すれば肥料及建築材料は各一分ニ厘穀類は一厘の騰貴を示し之に反して肉類は八分ニ厘衣料品は七厘調味及嗜好品は六厘燃料及雜類は各五厘の何れも低落を示せり。

尙本月の總平均を前年同月に比較すれば七厘の騰貴に當る。

東京	別	本年二月	本年一月	前年二月
神戸	阪	八七	八八	八六
八七	八八	八七	八八	八五
八八	八八	八五	八八	八八

十三都市貨銀概況 (二月)

商工大臣官房統計課

昭和四年二月に於ける十三都市貨銀指數（大正十一年乃至十二年の全三箇年平均貨銀を一〇〇とし單純算術平均の方法に依り算出せるもの）は總平均一〇二・〇にして之を前月の一〇一・九に比較すれば一風の昂騰に當り調査種類五十二種中前月に比し昂騰せるもの十三種低下せるもの十二種保合のもの二十七種なり、而して之を十三都市別に觀れば平均指數の最も高きは東京の一〇九にして横濱の一〇七大阪及仙臺の各一〇四高知の一〇二金澤、小樽及新潟の各一〇一京都、名古屋及廣島の各一〇〇福岡の九九神戸の九五の順序にして又之を十二分類別に觀れば平均指數の最も高きは漁夫の一〇三・八にして印刷製本業の一〇〇・五飲食料品工業の一〇六・五金屬及機械器具工業の一〇四・四下男及下女の一〇三・五木竹類に關する製造業の

卷之三

と、争議の理由とを述べねばならぬ。同時に職業紹介所は他の側の者の即ち労働者から同様争議の理由を聽かねばならぬ。職業紹介所は申込者に其の争議の存在と理由が明らかなる際は労資双方より出た理由を告げねばならぬ。争議の際若し雇傭者が労働者を採用せざるか又は後者がその職業を望まぬかするとしても、求人及求職兩者は其の機紹介をして貰ふ資格を失ひはしない。

斯く方法の基礎原則は職業紹介所が争議に於て全く偏った態度を示さず且申込者にその存在と労資相方より出た理由とを示さねばならぬと言ふにある、此の報告は普通申込者に書いて渡す即労資相互で述べたことは彼に見せるか讀んで聞かせるか又はそれを書いたガスターを所内に掲げて其の注意をひく。

總 平 均	高 新 福 小 仙 金 廣 橫 名 京 神 大 東 古										都 市 別
	知	渴	岡	樽	臺	澤	烏	濱	屋	都	
一〇二・〇	一	一	九	〇	〇	〇	〇	〇	〇	九	一〇〇九
	〇	〇	二	一	九	一	四	一	〇	七	〇〇〇
一〇一・九	一	一	一	一	一	一	一	一	一	九	一〇〇九
	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	六	〇〇〇
一〇一・六	一	一	一	一	一	一	九	〇	〇	九	一〇〇六
	〇	〇	九	〇	〇	〇	八	〇	〇	九	〇〇三

英國の経験

による勧誘や雇傭主を個人的に訪問して、仕事の方
法條件及其他の必要事項等の親しき報告を受けることなどである。又同時に求職者を丁寧に研究してその熟練、経験、健康及品性を知るのである、求職者に尋問する人はその記述を彼の最近の雇傭主と若し入つてあれば所屬労働組合の言で變更し補はねばならない。取集めたことはインテンテツクスをつけた登録カードに記録する。斯の様な微細な報告が求人及求職兩者の適當な選擇を容易にする。雇傭者が申込んだ時にはその雇入れんとする労働者の資格、俸給、時間及他の労働條件を述べねばならぬ。

若し労働爭議があれば雇傭者はその在ると言ふこ

歐米に於ける職業紹介

日本に於ける新興種々の學問

職業紹介の主要事業は労働者を求むる雇傭主と労働者を求むる労働者とと一緒にして充分なる選擇による職業を與へる事を助けることである。斯る仕事の例へば英國では「紹介」又は「就職させる」(Placing, Placement)と言ふ簡潔な言葉で示してゐる。歐洋諸國の體験では消極的な方法でやる古い職業紹介の型式（即ち紹介事務機關が單に求職及求人者を登錄して相等な求職及労働者の二、三を告知する様なのである）は無効に近く殆んど金とエネルギーとの時間との浪費であることが分つた。

充分に活動をする近代の職業紹介所では新式な方法が用ひられるので即ち戸別訪問、廣告及公告による勧誘や雇傭主を個人的に訪問して、仕事の方針條件及其他の必要事項等の親しき報告を受けることなどである。又同時に求職者を丁寧に研究してその熟練、經驗、健康及品性を知るのである、求職者に尋問する人はその記述を彼の最近の雇傭主

若し労働争議があれば雇用者はその在ると言ふこ

少年労働者即ち十四歳以上十八歳以下の男女に關

で五三・三%は何らかの訓練を受けたと主張してゐるが、三五・六%は徒弟ともならず訓練を受けなかつた。

C17

して學校卒業後單に職業指導を行ふだけでは不充分なことが分った。彼等には更に職業訓練が必要なのである、少年の失業者の訓練については休戦後既に一九一八年凡ての主要産業中心地に實施された。失業給付を貰つてゐる失業少年には就業教育所が開催されてゐる。實際の訓練は教育局の監督の下に公設職業紹介所及基督教青年会の如き私設團體が協同して行なつてゐる。

失業給付を受けてゐる失業少年労働者中女子には例へば衣服裁縫、衣服修繕、染色、家政、料理及家庭大工等を、男子には家庭大工、箱製造、木材及皮革作業、頸縫、製本等の如き手工業の實地訓練をさせる。又教程中には國語、算術、歴史、唱歌、舞蹈及種々のゲーム及スポーツの様な一般教化をも含んでゐる。そして斯る訓練所中には實際に成功してゐる所もある。

一九一八年及一九年には教育局よりの補助金によつて約二〇〇の訓練所を開くを得たが一九二〇年には之はなくなつた。然し一九二二年及二三年の冬期に再び始められた國家より七五%、地方當局より二五%を出して約一〇〇個の訓練所が再開された一九二三年の末には失業給付をうけてゐる七、五三九人の失業少年が出席する七六訓練所があつた。一九二四年には児童七、〇〇〇人、一一二個所となり一九二五年には一五に上り、一九二六年には毎週七、〇〇〇人の出席する九七訓練所が開かれてゐた。此の訓練所は只冬期だけ臨時施設として開かれてゐるのであるが今や職業紹介所は之を通年とし永久的のものとして英國の公立教育組織中に入れる

事を勧めてゐる。

成年女子労働者に就ては中央女子訓練及雇用委員會に對し五〇〇、〇〇〇磅（一、八三二、一三五弗）を特に失業の爲めに非常に收入の減じた女子の訓練を目的とする職業的失業救済資金から補助した。その訓練は主として手工業、教師、通信、看護、産婆、料理及他の家内及戶外業で十六歳以上三十五歳迄の失業女子労働者の所謂家政訓練所が行ふ。

一九二六年の末には三四、〇〇〇人の女子が家庭

工業の訓練を受け五〇〇人が工業の職業輔導を行ふ。

三五二人が就職を教へられた。（未完）

地方事情

東京、大阪、名古屋、福岡 各地方職業紹介委員會

昨年十二月十一日内務大臣より東京、大阪、名古屋各地方委員會に對し

職業紹介事業ノ機能ヲ充分ニ發揮スル爲移動職業紹介ニ關シ最モ有效適切ナル具體的施設

福岡地方職業紹介委員會に對し

職業紹介事業ノ機能ヲ充分ニ發揮スル爲移動職業紹介ニ關シ最モ有效適切ナル具體的施設

福岡地方職業紹介事務局管内ニ於ケル鐵山労働者ノ職業紹介ニ關シ最モ有效適切ナル具體的施設

的見地ヨリ觀レハ労働市場トシテ労務ノ需要供給

テ調節シ労働者ノ福利ヲ増進スルト共ニ產業ノ發展ニ貢獻スルニアリ

然ルニ労働ノ需要供給ハ屢偏在シ且其ノ性質数量

特に失業の爲めに非常に收入の減じた女子の訓練

目的とする職業的失業救済資金から補助した。

その訓練は主として手工業、教師、通信、看護、產婆、料理及他の家内及戶外業で十六歳以上三十五歳迄の失業女子労働者の所謂家政訓練所が行ふ。

各地間ニ労働ノ移動ヲ行ハサルヘカラス

然レトモ遠隔地間ニ於ケル労働移動ハ頗ル困難ナル事情ナ

間ニ於テ往々ニシテ風土人情慣習等ヲ異ニシ其他

各般ノ經濟事情社會的環境等ニモ相違スルトロ

アルナテテ其ノ間ノ移動ハ頗ル困難ナル事情ナ

スルモノアリ殊ニ斯カル労働ノ移動ヲ行フニ際シ

テハ其ノ移動ニ依リテ獨リ労働ノ需給ヲ調節スルヒ易ク是則ナ從來職業紹介機關力充分ニ此ノ方面

れ三五二人が就職を教へられた。（未完）

四、就職者保證ノ制度ヲ設タルコトヲ要ス

職業紹介所ハ其ノ紹介ニ係ル就職者ノ身元保証ノ責ニ任セサルハ現在ノ制度ナリ。之レ労務契約ノ

媒介ナ以テ本旨トナス現行法規ノ下ニ於ケル職業紹介所トシテハ不得止處置ナリト雖モ、一定ノ保

證ナキカ爲就職スルコトヲ得サル場合ハ實例甚ダ多キ所ニシテ、就中他地方出身者ノ就職チ幹旋セントスル場合ニ當リ特ニ其ノ感チ深クスルモノナ

モ。故ニ移動職業紹介所開設ニ爲サント欲セハ政府ハ就職者ノ信用保證ノ制度ヲ設ケ障害ヲ勘カラシムルノ必要アリ。信用狀ノ發行若クハ信用保險ノ如キハ最モ適切ナル施設ナリト認ム。

五、出稼希望労働者ノ登録制度ヲ設タルコトヲ要ス

本制度ヲ採用セントスルニハ職業紹介所網ノ完成ヲ前提トス。職業紹介所ハ其ノ管轄内ニ在住スル當例出稼希望者ニ關シ必要事項ノ登録ナ爲シ之レニ基キテ求人開拓チ行ヒ或ハ求人ニ應シテ迅速ニ希望者ヲ取調べル資料タラシムルニ於テハ移動職業紹介ニ當リ效果極カラサルモノト認ム。

六、求人求職ノ内容調査ヲ完全迅速ニ行フコトヲ得ヘキ方法ヲ設タルコトヲ要ス

移動職業紹介ニ當リテハ求人ノ信用程度、職業ノ内容、就職地ニ於ケル生活程度、求職者ノ身元、健康、閏歴等知悉セラレサルカ爲メ紹介ノ圓滑ナ缺クカ如キ事例甚々多ク移動紹介ノ不振チ來ス大ナル原因ナリ。從來ニアリテハ職業紹介所ニ管轄區域ナク且タ其ノ實力ニ於テモ及ハサル所アルチ以テ多クハ各市町村長若クハ勞務署長等ニ依頼シ備力ニ希望ヲ満シツツアル狀態ナルモ移動職業紹

正當ノ理由アリト認メラルモノニ付テハ、國庫之ヲ補償フルコトト爲スハ移動職業紹介上必要ナル施設ナリト認ム。

一、管内ニ於ケル労働移動ノ狀況ヲ精細調査スルコトヲ要ス

労働移動ニハ古き慣習ヲ有シ一定ノ系統ヲ辿ルモノ歟カラス、季節的移動ノ如キハ多ク此ノ傾向ナ有ス。又地方的ニ見ルトキハ或ハ労働過剩チ見或ハ其ノ不足ヲ告クルモノアルベシ、故ニ最モ有效ナル移動職業紹介ヲ行ハント欲セハ、豫メ現在行ハレツタル労働移動ノ慣習、系統等ハ勿論廣々各地ニ於ケル地方的ノ労働過不足ノ狀況調査ヲ完了セサルヘカラサルヘカラス。更ニ各地事業ノ興廢其ノ他労務ノ需給ノ情報ヲ敏活ニ蒐集スルノ方法ヲ講スルコトハ最モ必要ナリト認ム。尙情報蒐集ニ付テハ現行職業紹介法施行規則第一條ニ於テ市町村長ヨリ報告ヲ徵シ得ヘキ旨ノ規定アリト雖モ、其ノ勘定行チ見ルハ極メテ稀ニシテ、多クナ期待シ難キ事情アルベク、且ツ中ニハ旅費ノ充分ナリト認ム。

二、移動就職者ノ爲メ簡易宿泊所ヲ普及セシムルコトヲ要ス

移動職業紹介當リ就職者カ就職地ニ到着シタル場合、直チニ必要トスルハ宿泊設備ナリ。土地ノ事情ニ通セサルシ以テ、就職者ハ直チニ住居チ決定シ難キ事情アルベク、且ツ中ニハ旅費ノ充分ナラサル者モアルヘシト認メラルニヨリ之レニ對シテハ適當ノ保護ヲ講スヘキ必要アリ。依テ職業紹介所所在地、其ノ他必要ノ地方ニ簡易宿泊所ヲ

介上最モ重要ナル事項ナルヲ以テ職業紹介所ニ於

テ完全迅速ニ調査ヲ行ヒ得ヘキ方法ヲ確立スルコトヲ必要ト認ム。

七、職業紹介所間ニ聯絡スル特設電話ヲ架設スルコトヲ要ス

職業紹介所間ニ聯絡スルニ當リ取扱ヒ敏捷ナリト認ム。

八、職業紹介所間ニ聯絡方法ヲ改ムルコトヲ要ス

移動職業紹介ニ當リ特ニ考慮ヲ要スルハ職業紹介所間ニ聯絡方法ナリ。現行ニ聯絡手續ハ職業紹介法施行規則第十一條乃至第二十一條ニ於テ規定セラル所ナリト雖モ、職業紹介事務ノ現狀ニ微

手續上ニ於テ急ニ實行シ難キ事情アリトセハ次善言ハサルヲ得ス。此ノ缺陷ヲ補ハシムカ爲ニハ、職業紹介所間ニ聯絡スル特設電話ノ架設ハ最モ緊要ナリト認ム。

九、汽車汽船貨物引ノ範囲ヲ擴張スルコトヲ要ス

ハ、徒ラニ時日ヲ費スノミナラス、詳細ナル事情

ニ書スコト能ハス、且ツ疑問チ存スル等ノ場合、

ニヨリテ聯絡チ回ラントスルカ如キ現在ノ制度

追遡トナ要スル情報を交換ニ於テ甚ダ不適當ナリト

言ハサルヲ得ス。

此ノ缺陷ヲ補ハシムカ爲ニハ、職業紹介所間ニ聯絡スルコト能ハス、且ツ疑問チ存スル等ノ場合、

テ移動紹介ヲ行ハントスルニ當リ、主トシテ文書

文書ノ往復ヲ重ヌルカ如キ結果ヲモ生ジ、正確ト

手續上ニ於テ急ニ實行シ難キ事情アリトセハ次善言ハサルヲ得ス。

此ノ缺陷ヲ補ハシムカ爲ニハ、職業紹介所間ニ聯絡スルコト能ハス、且ツ疑問チ存スル等ノ場合、

ナリト認ム。

十、汽車汽船貨物引ノ範囲ヲ擴張スルコトヲ要ス

ハ、徒ラニ時日ヲ費スノミナラス、詳細ナル事情

ニ書スコト能ハス、且ツ疑問チ存スル等ノ場合、

ニヨリテ聯絡チ回ラントスルカ如キ現在ノ制度

追遡トナ要スル情報を交換ニ於テ甚ダ不適當ナリト

言ハサルヲ得ス。

此ノ缺陷ヲ補ハシムカ爲ニハ、職業紹介所間ニ聯絡スルコト能ハス、且ツ疑問チ存スル等ノ場合、

テ移動紹介ヲ行ハントスルニ當リ、主トシテ文書

文書ノ往復ヲ重ヌルカ如キ結果ヲモ生ジ、正確ト

手續上ニ於テ急ニ實行シ難キ事情アリトセハ次善言ハサルヲ得ス。

此ノ缺陷ヲ補ハシムカ爲ニハ、職業紹介所間ニ聯絡スルコト能ハス、且ツ疑問チ存スル等ノ場合、

ナリト認ム。

モ、所定ノ取扱ヲ取テセサルヘカラス、又聯絡ニ多クノ段階ヲ設ケテ一律ノ取扱ヲ期セシムルカ爲特ニ必要ナリト認ム。職業紹介所ニ對シテモ直接ニ聯絡ナトルコト能ハス、徒ラニ時日ヲ費サシムル等ハ其ノ著シキモノナリ。現聯絡規定ノ如キハ職業紹介所ニ聯絡スル特設電話ノ完成ヲ見ルニ於テハ當然變更ナリト認ム。職業紹介所ノナルモ、假リニ現在ノ儘何等ナリト認ム。

職業紹介所間ニ對シテモ、改善スルヲ必要ト施設ヲ講セサル場合ニ於テモ、改善スルヲ必要ト認ム。

九、汽車汽船貨物引ノ範囲ヲ擴張スルコトヲ要ス

ハ、徒ラニ時日ヲ費スノミナラス、詳細ナル事情

ニ書スコト能ハス、且ツ疑問チ存スル等ノ場合、

ニヨリテ聯絡チ回ラントスルカ如キ現在ノ制度

追遡トナ要スル情報を交換ニ於テ甚ダ不適當ナリト

言ハサルヲ得ス。

此ノ缺陷ヲ補ハシムカ爲ニハ、職業紹介所間ニ聯絡スルコト能ハス、且ツ疑問チ存スル等ノ場合、

テ移動紹介ヲ行ハントスルニ當リ、主トシテ文書

文書ノ往復ヲ重ヌルカ如キ結果ヲモ生ジ、正確ト

手續上ニ於テ急ニ實行シ難キ事情アリトセハ次善言ハサルヲ得ス。

此ノ缺陷ヲ補ハシムカ爲ニハ、職業紹介所間ニ聯絡スルコト能ハス、且ツ疑問チ存スル等ノ場合、

ナリト認ム。

十、汽車汽船貨物引ノ範囲ヲ擴張スルコトヲ要ス

ハ、徒ラニ時日ヲ費スノミナラス、詳細ナル事情

ニ書スコト能ハス、且ツ疑問チ存スル等ノ場合、

ニヨリテ聯絡チ回ラントスルカ如キ現在ノ制度

追遡トナ要スル情報を交換ニ於テ甚ダ不適當ナリト

言ハサルヲ得ス。

此ノ缺陷ヲ補ハシムカ爲ニハ、職業紹介所間ニ聯絡スルコト能ハス、且ツ疑問チ存スル等ノ場合、

テ移動紹介ヲ行ハントスルニ當リ、主トシテ文書

文書ノ往復ヲ重ヌルカ如キ結果ヲモ生ジ、正確ト

手續上ニ於テ急ニ實行シ難キ事情アリトセハ次善言ハサルヲ得ス。

此ノ缺陷ヲ補ハシムカ爲ニハ、職業紹介所間ニ聯絡スルコト能ハス、且ツ疑問チ存スル等ノ場合、

ナリト認ム。

十一、職業紹介所間ニ聯絡スルコトヲ要ス

雜錄

職業紹介所關係事務打合會

○宮城縣にありては二月十八日商品陳列所會議室に於て縣下各職業紹介所及聯絡小學校、未仕業員等を招集し少年職業紹介に關する協議を爲したり。

○神戶市にては三月二十二日婦人、少年求人者懇談會を開催し少年人材の供給生活者を主な対象として、婦人、少年の職業紹介に關する協議を行つた。

○西堺町職業紹介所主催の職業紹介事務打合會は二月二十六日同所會議室に於て開催す、出席者は府下隣接職業紹介所主催の職業紹介事務打合會者、原田東地局等十有餘名なりき。

東京地方職業紹介事務局管内
昭和四年二月分 職業紹介所別職業紹介月報 (百九箇所)

職業紹介所別	求人數			求職者數			紹介狀交付數			就職者數						
	登録數			再來數			男			女						
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計				
北海道	151	146	297	304	85	389	71	36	107	141	58	199	100	16	116	
	172	73	245	102	29	131	93	52	145	45	20	65	35	14	49	
	79	1	80	71	—	71	5	—	40	33	—	33	—	—	—	
	326	67	393	295	62	357	72	—	72	157	33	190	94	31	125	
	154	46	200	176	20	196	38	9	47	85	17	102	74	14	88	
	179	12	191	118	8	126	17	—	19	65	4	69	42	5	47	
	50	18	68	75	13	88	3	—	3	55	9	64	48	7	55	
	19	2	21	13	—	13	1	—	1	4	—	4	4	—	4	
	13	4	17	13	2	15	1	—	1	6	1	7	1	1	2	
	80	18	98	18	4	22	3	—	3	6	4	10	4	4	8	
	89	9	98	28	5	33	2	—	2	18	1	19	12	1	13	
	小計	1,312	396	1,708	1,213	228	1,441	305	99	405	622	147	769	447	93	540
東京都	2,872	918	3,790	4,223	533	4,756	2,527	173	2,700	1,906	468	2,374	588	148	736	
	476	212	688	1,014	131	1,145	352	28	380	507	108	615	145	39	184	
	502	200	702	718	124	842	232	23	255	389	105	494	138	54	192	
	1,090	409	1,499	1,561	231	1,792	621	113	734	710	215	925	174	89	263	
	532	177	709	909	92	1,001	663	40	703	630	84	714	173	40	213	
	217	99	316	538	68	606	83	12	95	190	33	223	57	14	71	
	205	48	253	511	57	568	93	8	101	332	44	376	91	26	117	
	243	—	248	388	—	388	52	—	52	136	—	136	81	—	81	
	419	87	506	734	24	758	422	9	431	708	28	736	104	5	109	
	485	184	669	239	305	544	36	31	67	176	135	311	77	54	131	
	30	11	41	217	50	267	22	8	30	48	32	80	15	11	26	
	2,333	574	2,907	3,791	870	4,661	1,477	1,418	2,895	1,592	485	2,077	910	284	1,194	
	193	13	206	323	10	333	226	4	230	171	5	176	91	2	93	
	44	—	44	82	—	82	—	—	44	—	44	39	—	39	—	
	15	5	20	46	5	51	10	1	11	31	2	33	16	1	17	
	愛國婦人會婦人職業紹介所	—	150	150	—	77	77	—	13	13	—	70	70	—	25	
	靈體婦人會本婦人職業紹介所	—	261	261	—	108	108	—	11	11	—	86	86	—	51	
	勞働共濟會職業紹介所	16	11	27	169	9	178	17	—	17	84	8	92	45	5	
	築地本願寺職業紹介所	44	21	65	95	10	105	5	—	5	84	8	92	30	5	
	江東區職業紹介所	13	5	18	17	—	17	2	—	2	19	11	—	11	—	
	護國寺職業紹介所	134	58	192	235	29	264	61	1	62	67	18	85	24	6	39
	淺草本願寺職業紹介所	34	18	52	216	14	230	20	2	22	17	12	29	6	6	12
	越谷町職業紹介所	81	35	116	281	33	314	67	10	77	75	29	104	67	26	91
	淀橋町職業紹介所	173	131	304	384	89	473	19	9	28	198	79	277	103	69	173
	大崎町職業紹介所	98	66	164	166	51	217	57	20	77	65	23	88	30	12	42
	大崎町職業紹介所	361	155	519	271	64	335	39	15	54	258	72	310	144	49	193
	千駄谷町職業紹介所	376	82	458	263	28	296	173	17	190	198	25	223	86	17	103
	東京府大鳥職業紹介所	594	167	761	603	62	665	107	9	116	367	51	418	142	28	170
	東京府王子職業紹介所	513	101	614	831	75	936	119	23	142	527	73	600	373	56	429
	東京府王子職業紹介所	300	73	373	315	40	355	39	13	52	182	38	220	108	27	135
	小計	13,695	4,680	18,375	20,481	3,345	23,326	7,958	2,064	10,022	10,737	2,488	13,225	4,544	1,233	5,777
神奈川県	横濱市中央職業紹介所	1,040	308	1,348	875	166	1,041	151	38	189	607	137	744	151	41	192
	横濱市西戸部職業紹介所	95	58	153	105	47	152	20	27	47	76	54	130	31	17	48
	横濱市富士見町職業紹介所	155	108	263	215	44	259	81	17	98	104	39	143	45	24	69
	横濱市保土ヶ谷職業紹介所	182	106	288	310	64	374	40	22	62	147	50	197	85	26	111
	横濱市鶴見職業紹介所	77	13	90	106	8	114	13	1	14	67	7	74	35	6	41
	横濱市鶴見職業紹介所	71	31	102	55	18	73	—	—	22	8	30	18	5	25	—
	横濱市鶴見職業紹介所	57	25	82	107	17	124	4	3	7	29	10	39	15	9	24
	横濱市鶴見職業紹介所	46	15	61	23	9	32	—	—	14	9	23	11	8	19	—
	小計	1,745	697	2,442	1,871	385	2,256	330	110	440	1,099	324	1,423	404	143	547

昭和四年二月職業別職業紹介月報

職業	求人數			求職者數			紹介狀交付數			就職者數		
登録數			再來數			男			女			
男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	

<tbl_r cells="4" ix="2" maxcspan="

大阪地方職業紹介事務局管内
昭和四年二月分 職業紹介所別職業紹介月報 (五十五箇所)

職業紹介所別	求人數			求職者數						紹介状交付數			就職者數		
	登録数			再来数			男			女			計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
大阪市中央職業紹介所	1,244	478	1,722	2,295	455	2,750	1,527	119	1,646	662	273	935	300	113	413
大阪市九條職業紹介所	693	145	838	1,597	148	1,745	838	43	881	311	80	391	125	36	161
大阪市築港職業紹介所	108	9	117	174	7	181	112	1	113	47	1	48	24	1	25
大阪市西野田職業紹介所	266	62	328	836	97	933	578	31	609	158	25	183	84	9	93
大阪市天神橋九丁目職業紹介所	551	—	551	1,211	—	1,211	918	—	918	234	—	234	124	—	124
大阪市小橋職業紹介所	—	321	321	—	254	254	—	118	118	—	102	102	—	59	59
大阪市梅田職業紹介所	617	106	723	1,217	70	1,287	1,064	11	1,075	312	27	339	163	23	186
大阪市玉造職業紹介所休	545	—	545	736	—	736	581	—	581	204	—	204	98	—	98
大阪市森之茶屋職業紹介所	324	—	324	586	—	586	53	—	53	256	—	256	167	—	167
大阪基督教職業紹介所	49	1	50	115	8	123	85	1	86	48	—	48	34	—	34
大阪婦人△職業紹介所	—	356	356	—	98	98	—	17	17	—	99	99	—	60	60
堺市職業紹介所	81	1	82	228	1	229	85	—	85	92	1	93	78	1	79
岸和田市職業紹介所	79	—	79	54	—	54	34	—	34	44	—	44	33	—	33
内鮮協和會鶴橋職業紹介所	380	114	494	525	60	585	81	4	85	317	49	366	184	35	219
内鮮協和會鶴橋職業紹介所	155	48	203	134	29	163	8	2	10	71	23	94	53	20	73
小計	5,092	1,641	6,733	9,708	1,227	10,935	5,964	347	6,311	2,756	680	3,436	1,467	357	1,824
京都府	424	572	996	887	245	1,182	717	58	775	480	238	718	202	119	321
京都府七條職業紹介所	439	572	1,092	321	1,413	651	113	764	428	316	744	174	146	320	—
新伏見町職業紹介所	21	8	29	66	14	80	4	—	4	12	7	19	9	7	16
小計	888	1,154	2,042	2,046	584	2,630	1,373	172	1,545	920	564	1,484	385	274	659
兵庫県	696	186	882	1,071	211	1,282	491	42	533	458	117	575	178	40	218
神戸市中央職業紹介所	510	120	630	913	124	1,037	309	76	385	204	87	291	138	74	212
神戸市春日野職業紹介所	110	44	154	419	69	488	107	30	137	82	28	110	27	14	41
神戸市林浜川職業紹介所	297	103	400	701	95	796	289	35	324	361	33	394	140	15	155
尼崎市職業紹介所	141	66	207	252	75	327	159	20	179	75	23	97	43	13	56
西宮市職業紹介所	124	88	212	145	32	177	45	10	55	42	17	59	14	7	21
高砂町職業紹介所	59	19	78	86	7	93	1	—	1	28	6	34	26	4	30
小計	1,976	638	2,614	3,645	620	4,265	1,449	222	1,671	1,307	322	1,629	584	170	754
奈良県	67	41	108	41	14	55	8	2	10	22	12	34	17	9	26
小計	67	41	108	41	14	55	8	2	10	22	12	34	17	9	26
滋賀県	94	37	131	48	14	62	22	—	22	49	8	57	20	9	29
小計	94	37	131	48	14	62	22	—	22	49	8	57	20	9	29
鳥取県	51	50	101	34	20	54	43	13	56	22	23	45	15	17	32
小計	51	50	101	34	20	54	43	13	56	22	23	45	15	17	32
島根県	58	25	83	76	18	94	11	3	14	33	14	47	20	8	28
小計	58	25	83	76	18	94	11	3	14	33	14	47	20	8	28
岡山県	199	187	386	207	69	276	72	31	103	129	53	182	86	81	117
岡山市西大寺町職業紹介所	250	233	483	210	70	280	72	18	90	117	60	177	68	34	102
愛媛県岡山支部職業紹介所	132	70	202	36	10	46	25	6	31	20	8	28	15	7	22
倉敷市職業紹介所	7	13	20	15	7	23	1	8	9	7	10	17	—	3	3
小計	588	503	1,091	468	156	624	170	63	233	273	131	404	169	75	244
広島県	154	134	283	154	95	249	70	10	80	89	85	174	46	54	100
東松原職業紹介所	228	159	387	246	133	379	59	28	87	126	145	271	52	102	154
尾道市職業紹介所	125	3	138	52	6	58	44	—	44	26	4	30	16	1	17
吳市職業紹介所	64	83	147	73	42	115	12	3	15	40	57	97	20	38	58
福山市職業紹介所	141	115	256	78	76	154	79	64	143	56	61	117	51	49	100
小計	801	538	1,339	653	380	1,033	317	111	428	359	379	738	191	251	442
和歌山市職業紹介所	66	24	90	78	13	91	6	2	8	66	9	75	44	3	47
小計	66	24	90	78	13	91	6	2	8	66	9	75	44	3	47
徳島市職業紹介所	284	317	601	234	198	432	153	21	174	267	252	519	56	91	147
小計	284	317	601	234	198	432	153	21	174	267	252	519	56	91	147

東京地方職業紹介事務局管内 職業紹介所別職業紹介月報 (續)
昭和四年二月分

職業紹介所別	求人數			求職者數			紹介狀交付數			就職者數		
登録數			再來數			男			女			
男	女	計	男	女								

名古屋地方職業紹介事務局管内 昭和四年二月分 職業紹介所別職業紹介月報(三十一箇所)																										
職業紹介所別	求人數			登録者數			紹介状交付數			就職者數																
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計														
愛知	名古屋市中央職業紹介所	1,201	214	1,415	932	290	1,223	332	159	491	274	136	410	99	37	136										
	名古屋市熱田職業紹介所	225	41	266	311	16	327	103	1	104	160	9	169	78	5	83										
	名古屋市千種職業紹介所	257	64	321	272	26	298	159	9	168	127	25	152	64	12	76										
	愛知県職業紹介所	163	7	170	121	4	125	9	1	10	96	2	98	80	1	81										
	慈友会職業紹介所	144	10	154	133	2	135	11	—	11	87	1	88	40	1	41										
	名古屋基督教教育年會職業紹介所	19	11	30	35	8	43	11	—	11	9	7	16	5	6	11										
	豊橋市職業紹介所	33	4	37	116	6	122	7	—	7	45	2	47	34	2	36										
	岡崎市職業紹介所	38	38	76	94	15	109	4	5	9	17	10	27	15	8	23										
	一宮市職業紹介所	39	8	47	65	3	68	4	—	4	15	1	16	11	—	11										
	小計	2,119	397	2,516	2,079	370	2,449	640	175	815	830	193	1,023	426	72	498										
静岡	静岡市職業紹介所	172	125	297	158	55	213	44	15	59	88	47	135	61	34	95										
	沼津市職業紹介所	90	42	132	74	19	93	14	4	18	33	11	44	16	7	23										
	濱松市職業紹介所	216	45	261	187	25	212	50	12	62	143	26	169	56	10	66										
	清水市職業紹介所	116	33	149	102	36	138	20	5	25	19	8	27	11	6	17										
	三島町職業紹介所	86	25	111	41	6	47	—	—	23	2	25	23	2	25											
三重	小計	680	270	950	562	141	703	128	36	164	306	94	400	167	59	226										
	津市職業紹介所	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—										
	四日市市職業紹介所	17	1	18	37	7	44	—	—	17	3	20	9	—	9											
	宇治山田市職業紹介所	21	12	33	19	9	28	16	6	22	35	16	51	11	8	19										
	宇治山田明済會職業紹介所	21	3	24	22	1	23	1	—	1	11	—	11	7	—	7										
	桑名町職業紹介所	35	1	36	16	—	16	2	—	2	8	—	8	2	—	2										
	上野町職業紹介所	41	2	43	8	—	8	1	—	1	5	—	5	2	—	2										
	松坂町職業紹介所	15	8	23	19	7	26	—	—	8	6	14	6	6	12											
	小計	150	27	177	121	24	145	20	6	26	84	25	109	37	14	51										
	岐阜市職業紹介所	207	43	250	117	56	173	11	5	16	98	53	151	63	34	97										
岐阜	大垣職業紹介所	18	4	22	51	10	61	4	1	5	17	4	21	7	3	10										
	小計	225	47	272	168	66	234	15	6	21	115	57	172	70	37	107										
	福井職業紹介所	233	122	355	295	40	335	84	21	105	127	45	172	52	28	80										
	小計	233	122	355	295	40	335	84	21	105	127	45	172	52	28	80										
	金澤市職業紹介所	202	151	353	184	64	248	79	25	104	68	54	122	46	42	88										
石川	小松町職業紹介所	12	7	19	11	3	14	—	—	2	1	3	3	1	4											
	大聖寺町職業紹介所	16	7	23	8	—	8	—	—	6	—	6	3	—	3											
	七尾町職業紹介所	12	5	17	9	3	12	1	1	2	5	2	7	4	2	6										
	小計	242	170	412	212	70	282	80	26	106	81	57	138	56	45	101										
	富山市職業紹介所	61	31	92	46	28	74	1	3	4	10	22	32	6	19	25										
富山	高岡市職業紹介所	130	33	163	52	25	77	2	3	5	35	21	56	17	16	33										
	伏木町職業紹介所	63	15	78	84	25	109	41	13	54	60	9	69	40	3	43										
	小計	254	79	333	182	78	260	44	19	63	105	52	157	63	38	101										
名古屋地方職業紹介事務局												—	—	—	—	—										
名古屋地方合計			3,903	1,112	5,015	3,620	789	4,409	1,011	289	1,300	1,648	523	2,171	871	293	1,164									
四地方合計												36,595	16,015	52,610	49,863	11,242	61,105	20,215	4,087	24,302	23,244	9,140	32,384	11,040	5,431	16,471

大阪地方職業紹介事務局管内 昭和四年二月分 職業紹介所別職業紹介月報(續)												
職業紹介所別	求人數			登録者數			紹介状交付數			就職者數		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
香川	高松職業紹介所	40	111	151	60	68	128	—	—	43	64	107
丸亀市職業紹介所	15	8	23	24	10	34	—	—	—	9	10	19
小計	55	119	174	84	78	162	—	—	—	52	74	126
愛媛	松山職業紹介所	134	141	275	95	74	169	12	6	27	78	105
愛媛支那職業紹介所	—	100	100	—	76	76	—	10	10	—	59	59
宇和島市職業紹介所	63	23	92	120								

二月分日傭労勧紹介月報 (三旬合計) (三十二箇所)

管轄別	職業紹介所別	求人數			求職者數			紹介件数			月内ノ主ナル求人		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	業種別	勞働賃金 最高 最低 普通	
東京地方職業紹介事務局管内	北海道	札幌市職業紹介所 函館無料職業紹介所 小樽市労働職業紹介所 旭川市職業紹介所 室蘭市職業紹介所 計	3,026 577 1,535 12 49 5,199	— — 30 — — 30	3,026 577 1,565 12 49 5,229	4,190 1,433 2,676 12 49 8,360	— — 33 — — 33	4,190 1,433 2,709 12 49 8,393	2,942 577 1,565 12 49 5,145	— — 30 — — 30	2,942 577 1,565 12 49 5,145	除雪人夫 除雪人夫 除雪人夫 除雪人夫 除雪人夫 除雪人夫	1.60 .80 1.30 1.10 1.10 1.10 1.80 1.20 1.50 1.50 .90 1.30 1.70 1.20 1.50
東京地方職業紹介事務局管内	東京都	東京市玉姫職業紹介所 同新宿職業紹介所 同芝浦職業紹介所 東京市淀川職業紹介所 同江東橋職業紹介所 同技術労働職業紹介所 同労働共済会職業紹介所 同世軍月島職業紹介所 東京府千住職業紹介所 同王子職業紹介所 同大鳥職業紹介所 計	18,170 14,066 36,173 29,698 21,338 27,277 1,405 1,649 836 213 623	58 27 468 766 125 — — — — — — —	18,228 14,093 36,641 30,464 25,043 27,277 2,217 2,523 1,066 213 623	19,653 15,787 38,493 31,514 25,168 28,692 2,217 2,523 836 248 954	58 27 468 766 125 — — — — — — —	19,711 14,093 36,173 31,514 25,168 28,692 2,217 2,523 836 184 623	18,228 14,093 36,641 31,514 25,168 28,692 2,217 2,523 836 184 623	18,228 14,093 36,641 31,514 25,168 28,692 2,217 2,523 836 184 623	調量人夫 人夫 土工 土工 土工 大工 水揚人夫 鐵工雜役 鐵工雜役 土木手傳 土木手傳 雜役人夫	1.80 1.20 1.50 1.50 1.30 1.40 2.94 1.50 2.07 2.40 1.50 1.60 1.90 1.70 1.80 3.88 2.40 2.70 4.50 2.50 3.00 2.30 1.80 2.00 2.40 1.32 1.70 2.00 1.40 1.80 3.20 1.00 1.80	
東京地方職業紹介事務局管内	神奈川県	横濱市中央職業紹介所 同神奈川職業紹介所 同保土ヶ谷職業紹介所 同川崎市職業紹介所 計	53,200 1,571 135 54,906	— — — — —	53,200 1,571 135 55,322	53,414 1,746 162 54,906	— — — — —	53,200 1,571 135 54,906	53,200 官公署人夫 官公署人夫 土工	3.00 1.40 1.40 2.20 1.50 1.70 2.00 1.60 1.70			
東京地方職業紹介事務局管内	大阪府	大阪市京橋職業紹介所 同篠港職業紹介所 同安治川職業紹介所 同今宮職業紹介所 計	20,733 7,662 12,791 41,186	— — 118 118	20,733 9,577 13,411 41,304	27,889 9,577 13,529 50,995	— — 118 118	20,733 7,662 12,791 41,186	仲仕 仲仕 仲仕 仲仕	3.50 2.50 3.50 3.30 3.00 3.20 3.00 2.50 2.80 3.00 2.50 2.80			
大阪地方職業紹介事務局管内	兵庫県	神戸市東部労働紹介所 同西部労働紹介所 計	16,236 14,607 30,843	361 232 593	16,597 14,839 31,436	17,041 14,946 31,987	361 232 593	16,236 14,607 32,580	16,597 14,839 31,436	技術工方 土方	3.00 2.00 2.50 2.10 1.94 2.00		
愛媛県	三津演町職業紹介所 計	90 90	13 13	103 103	90 90	13 13	103 103	人夫	1.40 1.00 1.40				
京都府立中央職業紹介所 京都府立七條職業紹介所 計	5,180 4,454 9,634	— — —	5,180 4,454 9,634	5,180 4,454 9,634	— — —	5,180 4,454 9,634	失業救濟人夫 失業救濟人夫	3.00 1.30 1.45 3.00 1.30 1.45					
京都府立中央職業紹介所 京都府立七條職業紹介所 計	81,753	724	82,477	92,588	724	93,312	81,753	724	82,477				
名古屋市立中央職業紹介所 同愛知職業紹介所 計	43,670 6,714 432	2,104 607 —	45,774 6,924 651	59,395 7,321 —	2,104 607 —	61,499 7,539 651	43,670 6,692 432	2,104 607 —	45,774 7,299 53,505	仲仕 工廠雜役 工廠雜役	4.00 2.50 2.80 2.80 1.50 1.50 1.50 .70 1.30		
長崎県	佐世保市職業紹介所 計	1,981 1,981	358 358	2,339 2,339	2,170 2,170	441 441	2,611 2,611	1,981 1,981	358 2,339	工廠雜役	2.50 1.00 1.80		
福岡県	若松市職業紹介所 計	937 937	676 676	1,613 1,613	1,125 1,125	850 850	1,975 1,975	937 676	1,613	石工	2.70 2.70 2.70		
長崎県	佐世保市職業紹介所 計	2,918 2,918	1,034 1,034	3,952 3,952	3,295 3,295	1,291 1,291	4,586 4,586	2,918 2,918	1,034 3,952	工廠雜役	2.50 1.00 1.80		
合計	347,040	5,943	352,983	392,725	6,286	399,011	346,903	5,943	352,846				
前月合計	319,240	5,838	325,078	369,595	6,180	375,775	317,537	5,835	323,372				
前月トノ比較(±)	27,800	105	27,905	23,130	106	23,236	29,366	108	29,474				

昭和四年二月分日傭労勧紹介旬報

旬別	取扱別	天候	求人數			求職者數			紹介件数			摘要			
			東京	大阪	名古屋	福岡	男	女	計	男	女	計	男	女	計
			最高	最低	普通	最高	最低	普通	最高	最低	普通	最高	最低	普通	
上旬	1日金	晴	12,325	255	12,580	14,233	262	14,495	12,324	255	12,579	除雪人夫	1.60 .80 1.00		
上旬	2日土	晴	12,603	235	12,838	14,055	245	14,300	12,603	235	12,838	測量人夫	1.80 1.30 1.50		
上旬	3日日	晴	11,216	201	11,417	12,938	208	13,146	11,216	201	11,417	土工	1.50 1.10 2.07		
上旬	4日月	晴	12,816	232	13,048	14,558	241	14,799	12,801	232	13,038	官公署人夫	3.00 1.10 1.25		
上旬	5日火	晴	13,243	230	13,473	14,876	247	15,123	13,240	230	13,470	雜役人夫	2.00 1.20 1.50		
上旬	6日水	晴	13,165	232	13,397	14,948	241	15,189	13,162	232	13,394	仲仕	3.30 2.00 2.80		
上旬	7日本	晴	13,420	251	13,671	15,183	265	15,448	13,406	251	13,657	石工	2.70 2.70 2.70		
上旬	8日金	晴	13,316	251	13,567	15,224	260	15,484	13,312	251	13,563	瓦工	3.00 3.00 3.00		
上旬	9日土	晴	13,402	222	13,624	15,057	233	15,590	13,402	222	13,624	女工	1.20 .40 .90		
上旬	10日日	晴	10,824	175	10,999	11,846	181	12,027	10,824	175	10,999				
上旬	計														
中旬	11日月	晴	7,444	108	7,552	8,771	126	8,897	7,444	108	7,552	除雪人夫	1.50 .80 1.50		
中旬	12日火	晴	13,057	205	13,262	14,812	216	15,028	13,057	205	13,262	測量人夫	4.50 2.50 3.00		
中旬	13日水	晴	12,846	203	13,049	14,473	219	14,692							

昭和三年自七月至十二月家庭職業(内職)紹介成績

職業紹介所別	職業別	求人數	求職者數	紹介件數	職業紹介所別	職業別	求人數	求職者數	紹介件數
東京地方職業紹介事務局管内	和服裁縫	10	7	5	尼ヶ崎市職業紹介所	毛糸編物	38	32	30
	ガーメン製作	10	3	3		小計	38	32	30
	荷札造	10	4	3		大坂地方合計	269	190	158
	造花	11	5	3		手綱	3	3	3
	ゴム足袋	10	4	3		小計	3	3	3
	紙製美術品	7	3	3		金澤市職業紹介所	11	3	3
	水引製造	10	14	6		手綱	3	3	3
	小計	68	40	26		小計	3	3	3
	和服裁縫	343	343	343		装身具	8	6	4
	小計	343	343	343		小計	2	2	2
新潟市職業紹介所	編物	12	3	3	名古屋地方職業紹介所	工農其他	2	2	2
	和服裁縫	3	1	1		小計	10	8	6
	刺繡	4	—	—		外帽	2	2	2
	國旗張り	10	—	—		人綱	2	2	2
	小計	29	4	4		小計	2	2	2
	雜巾刺繡	3	3	3		被綱	10	2	2
	小計	3	3	3		小計	10	2	2
	名古屋基督教青年會職業紹介所	—	—	—		マム販賣	2	6	2
	高知会職業紹介所	—	—	—		小計	2	6	2
	東京地方合計	443	390	376		計	12,580	21,514	34,094
京都中央職業紹介所	羽根付	10	10	11	岐阜市職業紹介所	和服裁縫	42	42	42
	編物(リライン)	5	5	4		編物	2	2	2
	和服裁縫	12	15	7		ミシン裁縫	3	3	3
	袋貼	—	2	—		唇系別	8	8	8
	羽織組	1	—	—		未紹介	—	14	—
	組編	40	5	5		小計	55	69	55
	和服裁縫	26	23	23		名古屋地方合計	93	93	73
	肩掛房付	12	9	9		アラシ製造	—	—	—
	筆耕	2	2	2		手傳	2	2	2
	肩掛房付	10	4	4		碎石割	2	—	—
大阪地方職業紹介事務局管内	肩子加工	3	1	1	長崎市職業紹介所	柔創道具内職	5	2	2
	小計	121	76	65		小計	9	4	4
	和服裁縫	91	45	45		佐賀市職業紹介所	20	27	24
	小計	91	45	45		幕ノ糸掛	20	27	24
	狀袋貼	7	15	7		小計	29	37	28
	和服裁縫	9	14	9		福岡地方合計	29	37	28
	ミシン裁縫	3	8	2		四地方合計	834	704	635
	小計	19	37	18		備考 日勤労働者ノ府縣別ハ省略ス	—	—	—

昭和四年一月營利職業紹介月報 (府縣別及職業別)

地務局事務局	道縣府名	求人數			求職者數			紹介件數			就職者數			營業者總數				
		男	女	計	登録數	再来數	計	男	女	計	男	女	計					
東京地方職業紹介事務局管内	北海道	1,022	8	1,030	680	11	691	2	2	4	645	12	657	574	12	586	148	74
	東京	18,870	10,573	29,743	10,823	5,460	16,283	2,307	952	3,259	12,283	6,154	18,437	4,989	3,624	8,613	328	277
	神奈川	246	586	832	455	358	813	34	66	100	200	363	563	143	272	415	54	47
	千葉	385	109	494	385	109	494	11	12	23	385	110	495	374	100	474	90	66
	葛飾	56	44	100	45	28	73	3	6	9	38	27	65	38	27	65	118	35
	江戸川	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	墨田	38	38	76	38	42	80	2	3	5	36	40	76	36	40	76	22	11
	江東	15	32	47	18	33	51	—	—	—	10	26	36	10	26	36	17	13
	品川	38	55	93	36	55	91	2	—	5	36	55	91	36	55	91	21	12
	大田	71	50	121	64	31	95	1	41	42	6	308	314	3	241	244	44	16
新潟市職業紹介所	新潟	8	460	468	8	459	467	—	—	—	1	19	8	27	15	6	21	3
	魚沼	19	8	27	19	8	27	1	—	—	37	39	76	37	39	76	33	21
	糸魚川	77	42	119	65	36	101	3	3	6	65	101	65	36	101	61	35	
	十日町	168	—	168	168	—	—	—	—	—	168	168	—	—	168	1	1	—
	妙高	37	35	72	33	27	60	—	—	—	37	39	76	37	39	76	33	21
	上越	669	450	1,119	554	564	1,118	—	—	—	554	562	1,116	554	562	1,116	360	119
	柏崎	42	43	85	36	36	72	—	—	—	36	36	72	36	36	72	11	10
	長岡	21,761	12,833	34,594	13,427	7,257	20,684	2,372	1,093	3,465	14,573	7,798	22,371	7,121	5,102	12,223	1,412	780
	上越	8,325	15,080	21,385	6,920	9,550	16,470	3,389	2,925	6,314	7,205	10,394	18,099	3,900	6,090	9,990	360	339
	柏崎	933	2,514	3,447	854	1,629	2,483	228	532	760	793	1,875	2,668	398	956	1,354	116	102
愛媛県人會館職業紹介所	福井	1,977	4,240	6,217	1,855	3,417	5,272	827	1,029	1,856	415	3,001	3,416	1,053	2,279	3,332	219	180
	福井	460	637															

昭和四年二月賃銀概況（商工省調査）

本月ニ於ケル十三都市賃銀指數ハ總平均 101.9 ニシテ之ヲ前月ノ 101.9 ニ比較スレバ一厘ノ増減ニ當リ調査種類五十二種
中前月ニ比シ昂騰セルモノ十三種、低下セルモノ十二種、保合ノモノ二十七種ナリ尙本月ノ總平均ヲ前年同月ニ比較スル
トキハ四厘ノ昂騰ニ當ル。而シテ之ヲ十二分類別ニ示セバ次ノ如シ

業 種 別 別	都 市		東	大	神	京	名	横	廣	金	仙	小	福	新	高	平	指 數		
	京	阪	京	阪	戶	都	古	屋	濱	島	澤	臺	櫻	岡	湯	知	均	平 均	前 年 平 均
1 製絲女工	日給	0.98	—	1.10	1.19	0.72	—	1.00	0.95	0.95	—	—	—	0.80	0.96	98	100	86	
2 線紡績女工	日	1.46	1.23	1.56	1.18	1.08	—	1.16	1.10	.92	—	1.17	1.10	—	1.20	110	109	105	
3 組織女工	日	1.18	—	—	.85	1.05	—	—	.96	.65	—	.80	—	—	.92	104	104	96	
4 織力織女工	日	.88	1.23	1.86	1.20	1.20	—	.71	.80	.80	—	1.35	.55	.53	1.01	104	104	107	
5 紗手織女工	日	1.69	—	—	1.50	.83	—	—	.90	1.00	—	.85	—	.68	1.06	100	101	102	
6 莫大小編男工	日	1.97	2.00	1.80	1.80	1.20	1.50	1.39	—	—	1.20	—	—	1.70	1.62	99	99	102	
7 莫大小編女工	日	1.59	.98	1.05	1.10	.40	.80	.64	—	—	.80	—	—	.75	.90	106	101	97	
8 旋盤上工	日	2.44	2.28	2.15	2.70	3.24	2.21	3.33	1.80	2.10	2.33	1.77	1.90	2.30	2.35	101	102	101	
9 仕鑄造工	日	2.60	2.50	2.20	2.60	3.18	2.15	3.61	1.90	2.10	2.28	1.92	1.90	2.20	2.40	102	102	103	
10 鑄造工	日	2.54	3.45	2.12	2.70	3.42	2.21	2.81	1.80	2.10	2.20	1.73	1.90	2.00	2.38	107	107	106	
11 鍛冶工	日	2.50	1.80	2.21	2.70	4.00	2.05	2.47	2.20	2.10	2.20	1.82	1.80	2.50	2.33	107	107	107	
12 木陶器製工	日	2.89	2.25	2.09	2.70	3.10	2.32	2.41	2.50	2.50	2.40	2.30	2.00	2.20	2.44	105	105	105	
13 陶器製工	日	1.78	1.90	1.50	1.90	1.98	3.50	—	1.00	1.80	—	2.50	—	1.50	1.94	97	97	99	
14 硝子製造工	日	2.50	2.32	1.73	—	2.00	2.60	2.28	1.90	1.50	3.00	2.00	1.50	1.55	2.07	107	108	107	
15 セメント製造工	日	2.85	1.65	2.40	—	1.50	—	—	—	—	—	—	—	1.61	2.00	98	100	100	
16 煉瓦製造工	日	1.63	2.30	1.08	1.70	1.50	—	—	1.60	2.20	—	1.95	—	—	1.75	92	92	109	
17 瓦製造C型工	日	1.98	—	1.60	2.50	—	1.80	1.33	1.60	2.50	—	1.80	—	1.40	1.83	90	92	94	
18 製漆C工	日	1.39	1.58	2.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.50	—	1.62	112	111	112
19 燒寸製造男工	日	1.70	1.30	1.30	—	1.80	—	1.52	1.00	—	—	—	—	1.55	—	1.45	85	83	83
20 燒寸製造女工	日	.85	.70	.70	—	.75	—	.74	.40	—	—	—	.50	—	.66	85	84	85	
21 油押工	日	1.98	1.78	1.90	—	1.85	2.29	1.80	2.40	1.20	2.50	2.00	—	—	1.97	103	102	98	
22 和紙製造工	日	1.50	—	1.44	—	—	—	—	—	—	1.60	—	—	1.50	1.51	113	112	111	
23 洋紙製造工	日	1.89	1.53	1.65	1.88	—	—	1.80	—	—	—	—	—	1.60	—	1.73	107	107	106
24 製粉(小麦)工	日	3.10	2.00	2.65	—	—	—	2.50	1.42	—	—	—	—	—	—	2.33	100	96	92
25 制粉(小麦)工	日	1.83	1.82	1.68	—	2.25	2.00	—	—	1.90	1.85	—	1.50	—	1.85	112	116	114	
26 酒醸造工	日	2.50	1.18	1.95	—	2.20	—	1.95	2.82	1.93	1.45	1.64	2.00	1.50	1.92	96	96	96	
27 醬油醸造工	日	2.50	2.50	1.47	1.67	2.50	2.25	1.82	1.43	1.93	1.75	1.23	1.50	1.70	1.87	115	115	112	
28 精製糖工	日	2.39	2.00	2.50	—	2.02	—	—	—	—	1.80	—	—	—	2.14	124	122	114	
29 精製糖工	日	1.72	1.47	1.92	2.00	1.25	1.50	1.35	1.50	1.50	1.70	1.33	1.50	1.20	1.53	94	93	95	
30 精製糖工	日	1.84	1.82	—	1.55	—	1.68	1.40	—	—	—	—	—	—	1.66	96	98	96	
31 洋服仕立工	日	3.50	3.00	1.65	3.20	2.50	2.40	2.80	1.80	2.50	1.80	2.00	1.67	2.00	2.37	97	97	99	
32 下駄工	日	2.54	2.50	2.75	3.50	2.00	2.85	2.50	2.00	2.00	2.00	1.80	1.60	1.40	2.26	103	104	104	
33 大工	日	2.30	2.30	2.05	1.75	2.20	1.75	1.45	1.65	1.60	1.70	2.20	1.50	1.60	1.85	96	96	89	
34 左官	日	3.10	3.35	3.05	3.20	3.00	3.50	2.65	2.50	2.75	2.80	2.50	2.20	2.00	2.82	99	99	99	
35 大左官	日	3.67	3.50	3.40	3.20	3.00	3.50	3.20	2.50	3.50	3.00	2.60	2.00	3.12	105	105	105		
36 石積工	日	4.03	3.95	4.10	3.50	3.50	3.80	2.95	2.50	3.00	3.80	3.00	3.50	2.00	3.28	97	97	99	
37 瓦葺工	日	3.57	3.50	3.00	3.30	3.00	3.80	2.90	3.00	3.50	3.00	2.50	2.30	3.14	95	96	96		
38 瓦葺工	日	3.80	4.50	3.65	3.30	4.50	3.60	3.00	2.80	2.50	3.50	3.00	2.80	2.50	3.34	100	100	100	
39 ベンキ塗工	日	3.00	3.00	3.25	3.00	2.50	3.50	2.80	2.50	2.50	2.80	2.70	2.20	2.50	2.79	108	108	108	
40 製材(機械)工	日	2.90	2.50	2.55	2.60	1.75	2.85	2.30	2.20	2.00	2.30	2.50	1.60	1.40	2.27	99	99	99	
41 指物工	日	2.50	3.00	2.50	2.70	2.50	3.00	1.80	1.50	2.50	2.20	1.80	2.00	2.35	96	97	97		
42 漆器(塗師)工	日	3.00	3.00	2.50	2.80	1.40	2.00	1.15	2.00	1.80	2.00	2.30	1.50	1.68	2.09	108</			

終